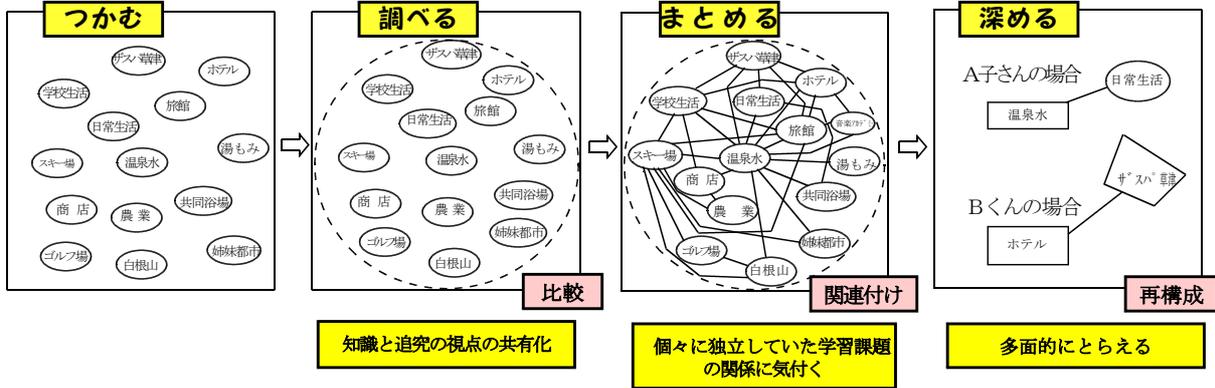
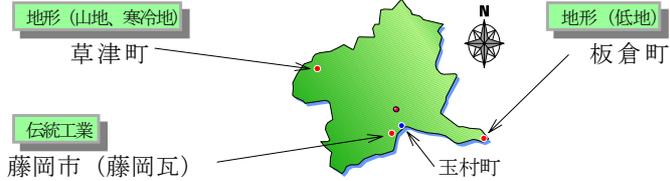


社会的事象の意味や働きを多面的にとらえる指導の工夫 —調べたことから考える活動を通して—

【実践編】 【小学校4年「群馬県自然と暮らし —観光に生きる草津町— (11時間)」 学習指導要領3, 4年内容(6)のウとエ】

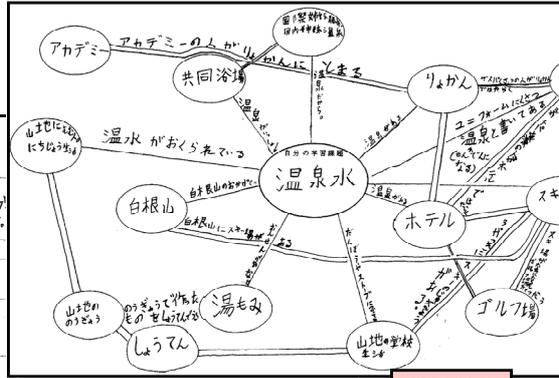
【単元の指導目標】 群馬県内で産業や地形から見て特色のある草津町の様子について、地形図や写真、町勢要覧等の資料から調べたり、草津町で働く人から話を聞いたりして、地域(草津町)の特色やよさを様々な面から考えるようにする。



A子さんの場合
学習課題「温泉」

調べてまとめた作品 (一部)

わかったこと
①何年くらい前からあきでいるのか
今から1,800年前に草津の温泉が湧きだしたといわれています。
②どうして温泉があきでいるのか
A. 雨や雪が土の中に入って深い所で水にならなれたものが白根山の火山の割って温泉が湧いて温泉になります。
③温泉は、何層くらいあるのか
A. 500から950くらいです。
④1日にどのくらいあきでいるのか
A. 1分間に38,999リットルです。
⑤温泉があきでいるのは、いつかだけなのか
A. 草津町では木が、あきでいると100の場所からあきでいます。
⑥温泉があきでいるのは、なぜあるのか
A. 温泉はいろいろな病気にきくといわれていますが、薬はつくられていません。
⑦温泉は、温泉以外につかたりますか
A. 草津町は雪がたかき、湯田が目の前に見える部屋と、白根山の山々が見える部屋があります。お客さんに来てもらう工夫、お料理はあたたかい季節はあたたかい季節に、命取り物は冷たくおいしく、気持ちよくにしたいので、いきなりお花をいける、笑顔とありさつはサービス業のきほん。
お客さまの多い月10月、8月が一番多かったです。10月は紅葉の観光シーズン、8月は夏休みの旅行(9月、10月、11月は夏休みになります。)お正月、ゴールデンウィーク、お盆、連休、冬休みなどみなさんが休みのとき、いそがしくなります。
お客さまの多い(11)場所
東京、埼玉、茨城、群馬。
⑧温泉旅館の部屋が、いかにいいことか
約450名、1ヶ月、1日平均で270名から300名。



「関係あるあるマップ」 ↑ 関連付け

「関係がないと思っていたのに関係があったなんてビックリしたあ。特に、スキー場とゴルフ場が関係あるなんて思わなかったよ。」
「それと、山地の農業とスキー場もね。」

自分が追究してきた「温泉水」を他地域への利用拡大という見方、考え方でとらえ直し、「温泉水」の活用で「日常生活」がより快適に便利になつてほしい願いをこめて「温泉水」と「日常生活」を自ら関連付けている。

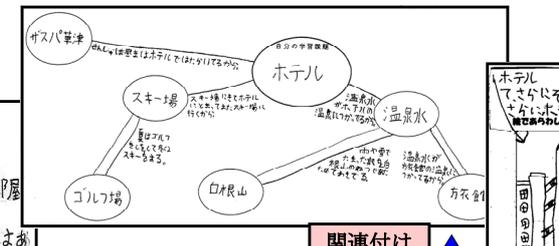
「将来の草津町」 再構成

草津町は、温泉水をこれからもいなることにつかわれていくといいです。温泉水は、いろいろなことに使われていくけれど、これからは、ずっとあきでいて、草津町がいかに、おくられたら、もっといいと思います。薬とかも、これからできるといいです。これからは、ずっとあき出て、りょうもふえるといいです。

Bくんの場合
学習課題「ホテル」

調べてまとめた作品 (一部)

わかったこと
部屋の数 全部で125室あります。
外のけしき ながめは湯田が目の前に見える部屋と、白根山の山々が見える部屋があります。
お客さんに来てもらう工夫 お料理はあたたかい季節はあたたかい季節に、命取り物は冷たくおいしく、気持ちよくにしたいので、いきなりお花をいける、笑顔とありさつはサービス業のきほん。
お客さまの多い月10月、8月が一番多かったです。10月は紅葉の観光シーズン、8月は夏休みの旅行(9月、10月、11月は夏休みになります。)お正月、ゴールデンウィーク、お盆、連休、冬休みなどみなさんが休みのとき、いそがしくなります。
お客さまの多い(11)場所
東京、埼玉、茨城、群馬。
⑧温泉旅館の部屋が、いかにいいことか
約450名、1ヶ月、1日平均で270名から300名。



「関係あるあるマップ」 ↑ 関連付け

「温泉水の熱で水をあたたかい温泉水にたえて暖房に使ったりするなんていいね。それに、道路の下に流して雪をとかすんだって。いろんなところに利用されているんだね。」
「へえ、白根山の熱のおかげで地下の水があたためられて温泉がわくんだ。」

「ザスバ草津が強くなればお客がいっぱい来て帰りにホテルか旅館に来るかもね。」
→スポーツチームも企業の広告塔になるという新しい見方、考え方を用いて「ホテル」と「ザスバ草津」を自ら関連付けている。

「将来の草津町」 再構成

